

## 第2章 現状と課題

### 2.1 前期計画の取組状況

これまで本市では、平成14年度に策定した「宇都宮市自転車利用・活用基本計画」、その取組を踏まえ、平成22年度に策定した「宇都宮市自転車のまち推進計画（前期計画）」、平成27年度に策定した「宇都宮市自転車のまち推進計画（後期計画）」に基づき、安全・快適な利用環境整備やサイクリススポーツの推進、自転車を活用した健康増進、公共交通との連携強化など、幅広く自転車を利用できるよう様々な取組を進めてきました。

第2章では、これまでの取組を踏まえ、さらなる自転車の活用推進を図るため、令和3年度に策定した「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画（前期計画）」に基づき実施してきた5年間の取組について、評価を行います。

#### 1) 前期計画の目標と施策体系

「第2次宇都宮市自転車のまち推進計画」では「基盤づくり」・「意識向上」・「機会づくり」の目標を達成するため、6つの基本施策（プロジェクト）を設定し、柱ごとに位置付けた施策・事業の推進により、「自転車のまち宇都宮」の実現を目指しました。

基盤づくり	○ 自転車で安全・快適に移動できる走行環境を整備する	自転車ネットワーク整備プロジェクト
	○ 自転車と公共交通が連携した利便性の高い移動環境を整備し、自転車と公共交通の利用促進と過度なクルマ依存からの転換を図る	公共交通連携プロジェクト
意識向上	○ 交通ルールの遵守やマナー向上など、安全・安心に自転車を利用する意識の向上を図る	安全・安心プロジェクト
	○ 通勤・通学など日常生活で自転車を利用する意識の向上と利用促進を図る	生活利用・健康プロジェクト
	○ 自転車を活用した健康づくりの意識を高め市民の健康増進を図る	
機会づくり	○ サイクリススポーツやサイクルツーリズム等を活用し、自転車を楽しむ多様な機会を提供する	サイクリススポーツ・ツーリズム推進プロジェクト
	○ メディア等を活用した情報発信により、施策・事業の認知度向上を図るとともに、「自転車のまち宇都宮」に対する市民の認知・信頼・愛着を高める	自転車のまちPRプロジェクト

前期計画の目標と施策体系